

1969(昭和44)年11月創刊

2024(令和6)年 6月 10日(月) 14381号



株式会社日刊金属

本社 大阪市北区天満2丁目12番地3号
 ヴィレッジリバー南森町3階E号

TEL : 06-6353-7831

FAX : 06-6353-7832

MAIL : metal_info_osaka@nikkankinzoku.co.jp

WEB : <https://home.nikkankinzoku.co.jp/>

購読料 12か月79,200円 外電配信料 12か月 92,400円
 6か月39,600円 6か月 46,200円



銅建値は4万円引き上げの161万円

6月の月内建値平均は160万6,800円

JX金属は7日、電気銅建値を4万円引き上げの161万円にすると発表、同日より実施した。6月の月内建値平均は160万6,800円。

7日に入電した直近のLME銅相場前場売値が9,930.00ドル。7日の東京市場の米ドルTTSレートは156.81円。

この値で換算した採算価格は、155万7,100円。建値と採算価格から見た諸掛りは5万2,900円となる。

直近6か月の建値推移は次の通り。(キロ当たり円、カッコ内は改訂日)

2024年

1月…	1250(4)	1240(10)	1260(16)	1270(19)	
				平均1265.2	
2月…	1300(1)	1280(6)	1260(9)	1270(15)	1310(19)
			平均1294.2		
3月…	1310(1)	1300(11)	1350(14)	1390(19)	
		平均1342.1			

4月…	1380(1)	1400(3)	1450(5)	1460(10)	1470(15)
				平均1482.0	
5月…	1560(7)	1580(10)	1630(14)	1650(17)	
			平均1643.8		
6月…	1620(3)	1570(5)	1610(7)		平均1606.8



黄銅削粉買値は14円 引き上げの1,125円

関西の黄銅棒大手メーカー日本伸銅は7日、黄銅削粉買値を14円引き上げの1,125円と発表した。今月3回目の改定。6月の月内買値平均は1,125.2円。

<https://nikkankinzoku.co.jp/>

PW: NWJ2468797



鉛建値は9,000円引き下げ 40万5,000円

6月の月内建値平均は40万6,800円

三菱マテリアルは7日、電気鉛建値を9,000円引き下げの40万5,000円にすると発表、同日より実施した。6月の月内建値平均は40万6,800円。

7日に入電した直近のLME鉛相場前場売値は2,188.00ドル。7日の東京市場の米ドルTTSレートは156.81円。

この値で換算した採算価格は、34万3,100円。建値と採算価格から見た諸掛りは6万1,900円となる。

直近6か月の建値推移は次の通り。(キロ当たり円、カッコ内は改訂日)

2024年

1月…	354(4)	363(11)	366(18)	384(26)	平均366.5
2月…	387(1)	381(8)	378(16)	381(22)	平均381.9
3月…	375(1)	378(8)	369(25)		平均676.8
4月…	363(1)	378(5)	387(12)	396(19)	平均382.7

5月…	408(1)	411(15)	420(22)	417(28)	平均413.0
6月…	414(3)	405(7)			平均406.8

故銅・銅滓 アルミ原料

高価即金買入

——ご照会をう。——

森下商店

大阪市西成区南津守7-12-46

TEL (06)6659-5577~8

FAX (06)6659-5579

銅・アルミレポート

橋本アルミ株式会社取締役
橋本 健一郎

5月のアルミ概況および6月の見通し (1)

予想レンジ

LME 現物後場買い 2,500-2,700ドル ☀
スクラップ +5円~+10円 (前月最終価格より) ☀
為替 155円~159円 円安
(1か月間TTM)

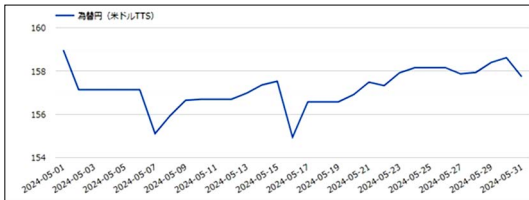
■国際概況

1~3月期の米雇用コスト指数が前期比1.2%上昇と1年ぶりの高水準となり、米連邦準備理事会 (FRB) の利下げ開始が遅れるとの観測や上海総合指数の下落や中国銅製品輸入の低調など中国の需要先行きに不透明感などのマイナス材料もあったが (FOMC) や4月の米雇用統計を受け、FRBが年内に利下げを開始するとの観測資源大手Rio Tintoがガス不足を理由とする豪Queensland事業所のフォースマジュールを宣言したことを受けて供給懸念からUP。

5月末日、スタート価格120.5ドルUPの2,665.5ドル

■前月の経済指標

◆月間のドル/円レート (TTS)
158.97→157.74 (円)



出典 MIRU

■国内指標

◆自動車生産台数

生産動態統計によると4月の自動車生産台数は前年比-10.3%の61万227台。
輸出は前年同月比-0.6%の34万5,411台。

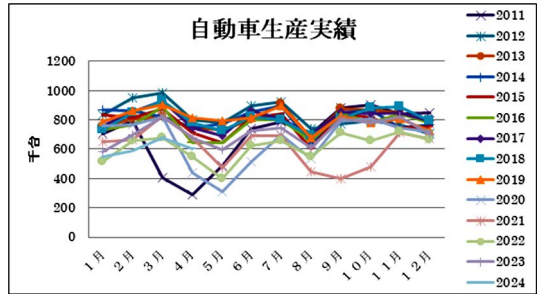
	2月	3月	4月
生産台数	58万 8354 台	67万 7823 台	60万 1227 台
前年比	-16.1%	-17.8%	-0.6%

銅・非鉄金属地金全般

株式会社 オカモト

代表取締役 岡本宜三
大阪府堺市美原区黒山 696
☎ 072-361-2264 fax 072-361-2265

◆自動車生産実績



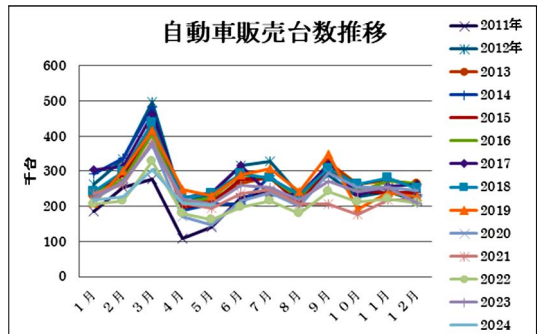
出典 生産動態統計

◆自動車販売台数

日本自動車販売協会連合会によると5月の自動車販売台数 (軽除く) は前年比-2.4%の20万1,643台。

	3月	4月	5月
販売台数	30万 3216 台	20万 7536 台	20万 1643 台
前年比	-19.9%	-5.7%	-2.4%

◆自動車販売台数推移



出典 日本自動車販売協会連合会

◆住宅着工戸数

4月の新設住宅着工は、持家が減少したが、貸家、分譲住宅が増加したため、全体で前年同月比13.9%の増加となった。また、季節調整済年率換算値では前月比15.8%の増加となった。

○新設住宅着工戸数は76,583戸。前年同月比13.9%増、11か月ぶりの増加。

○新設住宅着工床面積は5,766千㎡。前年同月比9.1%増、15か月ぶりの増加。

○季節調整済年率換算値では880千戸。前月比15.8%増、4か月ぶりの増加。

	2月	3月	4月
新設住宅着工戸数	5万 9162 戸	6万 4265 戸	7万 6583 戸
前年比	-8.2%	-12.9%	+13.9%

(次号へつづく)

日刊金属 既刊収録サイト

<https://nikkankinzoku.co.jp/>

鉱工業生産・出荷4月

輸送機械低下 2か月ぶりマイナス

「一進一退 弱含み」は据え置き 経済産業省

経済産業省がこのほど発表した2024年4月の鉱工業生産・出荷等動向によると、生産指数(2015年=100、季節調整済み)は101.6、前月比マイナス0.1%となり、2か月ぶりに低下した。

自動車工業を除く輸送機械工業等が低下したことなどが要因で、基調判断は「一進一退ながら弱含み」を据え置いた。

2024年1月と2月は、工場稼働停止などの影響を受けて自動車工業などが低下したことから、全体として2か月連続で低下。3月は稼働再開を受けて自動車工業等が上昇したことなどから、全体として上昇した。4月は、前月の大幅上昇の反動などを受けて輸送機械工業等(自動車工業除く)が低下したことなどから、2か月ぶりに低下した。

4月の業種別では、全体15業種のうち8業種が上昇、7業種は低下した。低下寄与の最も大きかった輸送機械工業(同)は、航空機用発動機部品等が主な低下要因。これまでの上昇の反動などを受けて低下したとみられる。一方、鉱工業出荷は、季節調整済指数100.6、前月比0.2%と、2か月連続の上昇となった。

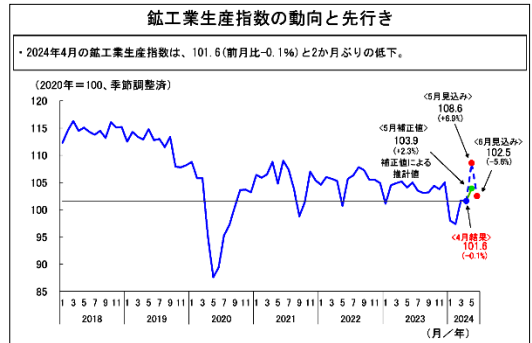
全体15業種のうち7業種が上昇、8業種は低下した。4月は、工場稼働再開(出荷再開)などを受けて自動車工業等が上昇したことから、全体として上昇した。

上昇寄与の最も大きかった自動車工業は、普通トラックや小型乗用車等が主な上昇要因。能登半島地震の影響による部材調達不足の解消や工場稼働再開(同)により上昇したとみられる。

次に上昇寄与の大きかった生産用機械工業は、半導体製造装置等が主な上昇要因。海外向け販売が増加したことなどにより上昇したとみられる。

財別出荷指数は、生産財が前月比マイナス0.6%、非耐久消費財が同マイナス0.2%、資本財(輸送機械除く)が同マイナス0.2%と低下した一方、建設財は同4.8%、耐久消費財は同2.3%と上昇した。

先行きについては、企業の生産計画では5月は上昇、6月は低下を見込んでおり、ならしてみると一進一退が継続するなか弱含みの状態にあると考えられる。世界経済の影響や自動車工業の工場稼働再開の状況などを注視するとしている。

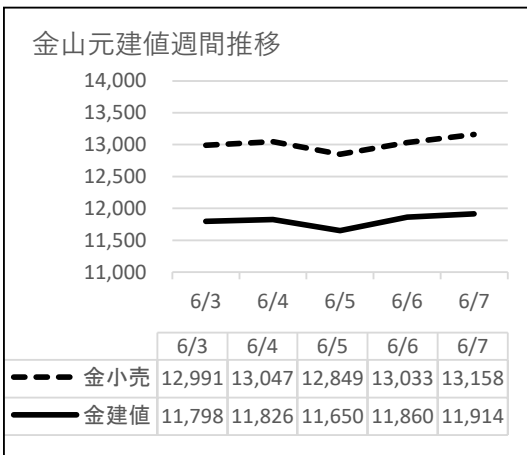


鉱工業生産指数の動向と先行き

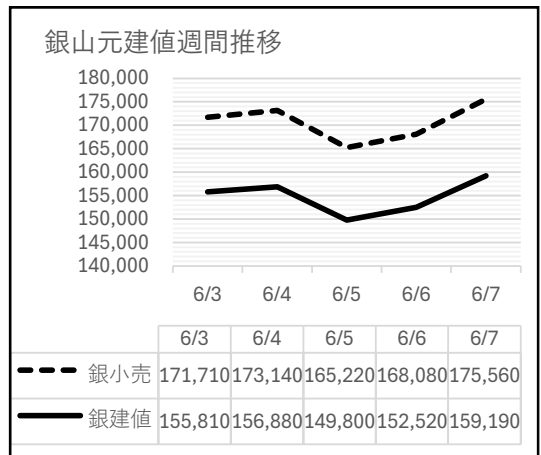
日刊金属LINE公式アカウントでは建値情報などを随時お知らせします。右のQRコードをスキャンしてください。

金銀山元建値週間推移

6月3日~6月7日



	5月平均	建 値	小 売
金(¥/g)		11,866.30	13,067.23
銀(¥/kg)		151,520	166,460



故銅市況

7日朝入電の海外相場は、LME(ロンドン金属取引所)の銅相場で、直物の前場売値が前営業日の9,769.00ドルより161.00ドル高の9,930.00ドル。直物の終値は、前営業日の9,806.25ドルより230.26ドル高の1万36.51ドル。3か月物の前場売値は、前営業日の9,890.00ドルより155.00ドル高の1万45.00ドル。3か月物の終値は、前営業日の9,925.50ドルより223.50ドル高の1万149.00ドル。

COMEX(ニューヨーク商品取引所)の銅相場7月限は、前営業日の460.60セントより7.20セント高の467.80セント。SHFE(上海期貨交易所)の銅相場7月限は、前営業日の8万560元より360元高の8万920元。

故銅直納問屋筋の平均値頃感 (単位は千円)

(6月7日更新)

直納問屋筋によるロット物(5トン前後)の平均的な値頃感は次の通り。

ピカ線が1342~1347、上銅新のうちタフピッチや無酸素銅などは1307~1312、並銅は1272~1282、込銅(高品位=約97%)は1262、セパは912~917。コーベルは要り用筋で853、それ以外は838ほど。黄銅削粉も同様に要り用筋863、それ以外833~843どころの値頃。並青銅鋳物削粉は1113~1118どころ。

小口市中相場(1トン前後)では、ピカ線が1322~1342、上銅新くずが1287~1307、普通上銅が1262~1282、2号銅線が1254~1274、並銅が1252~1272、込銅(94-97%)が1200、込銅(90-93%)が1202、下銅が785~835、セパが877~912、コーベルが793~838、黄銅棒地が788~833、黄銅削粉が783~828、黄銅ラジが748~756、交叉ラジが749~806、黄銅銅鋳物が695~702、送りが491~510、上青銅鋳物が1110~1130、並青銅鋳物が1090~1105、上青銅鋳物削粉が1105~1125、並青銅鋳物削粉が1080~1100どころ。

アルミ二次合金メーカー買値実勢値

(1トン程度・置場・現金・キロ当たり円)

関東地区 (6月前半)

2S=263円~284円、63S=248円~299円、アルミホイール(1P)=265円~279円、ビス付サッシ=171円~180円、エンジンコロ=169円~181円、込合金(機械鋳物)=172円~180円、缶プレス(ソフト)=166円~178円。

関西地区 (6月前半)

2S=287円~189円、63S=180円~314円、印刷版=175円~277円、アルミホイール(1P)=170円~311円、ベースメタル=155円~236円、機械鋳物=170円~174円、ダライ粉=192円~195円、ビス付サッシ=175円~200円、缶プレス=183円~188円。

7日の東京為替市場TTSレートは、前日の156.78円より0.03円の円安ドル高、1ドル=156.81円。7日に入電した直近のLME銅相場直物前場売値は9,930.00ドル。この値と7日の東京外国為替市場USドルTTSレートから計算した国内採算値は、前日の156万9,000円より2万6,000円高の159万5,000円。この日、電気銅建値は161万円に引き上げられた。

為替動向

6日、ロンドン外国為替市場のユーロは対ドルで上昇。16時、前日と比べ0.0010ドルのユーロ高ドル安、1ユーロ=1.0870ドル~1.0880ドルで推移した。この日、ECBがまとめた経済物価見通しで2024年~2025年の物価上昇率見通しが上方修正されユーロ買いドル売りを促した。ただ、ECBはこの日の理事会で0.25%の利下げを決めており、米雇用統計の発表を翌日に控えるなか、ユーロ買いドル売りの勢いは続かなかった。英ポンドも対ドルで上昇。16時、前日と比べ0.0020ドルのポンド高ドル安、1ポンド=1.2770ドル~1.2780ドルで推移した。

6日のニューヨーク外国為替市場で円相場は反発した。前日と比べ0.45円の円高ドル安、1ドル=155.60円~155.70円で取引を終えた。この日発表された米国の週間新規失業保険申請件数は22万9,000件で市場予想の22万件を上回った。1-3月期の労働生産性指数改定値も単位労働コストが前期比年率で4.0%の上昇と速報値の4.7%上昇から下方修正された。労働需給が緩和しているとの受け止めから、FRBの利下げ転換には時間が必要との観測は後退、円買いドル売りが優勢になった。

7日早朝の東京外国為替市場でも円相場は上昇。8時30分、前日17時と比べ0.64円の円高ドル安、1ドル=155.63円~155.65円で推移した。米国の労働需給が緩和しているとの受け止めからFRBの早期利下げ転換が意識され円買いドル売りが優勢となった。

円は対ユーロでも上昇。8時30分、前日17時と比べ0.48円の円高ユーロ安、1ユーロ=169.50円~169.53円で推移した。

鉛屑・半田屑

雨滝商事株式会社

広陵リサイクルセンター

代表取締役 雨瀧 卓

奈良県葛城郡広陵町大字三吉 27-1

TEL/FAX (0745)60-1613 携帯 090-2115-4918

高価買取ります



LME銅相場は反発 直物終値は1万36.51ドル 中銀の利下げへ期待感
COMEX銅相場は続伸 SHFE銅相場は反発
LME非鉄相場は総じて堅調 直物終値は亜鉛2,852.11ドル、アルミ2,594.50ドル



7日朝入電した海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）の銅相場で、直物の前場売値が、6日入電の9,769.00ドルより161.00ドル高の9,930.00ドル。3営業日ぶりの反発で1.65%高。この週0.55%の下落。6月に入って0.55%の下落。3か月物の前場売値も、6日入電の9,890.00ドルより155.00ドル高の1万45.00ドル。7営業日ぶりの反発で1.57%高。この週0.64%の下落。6月に入って0.64%の下落。

LME公認倉庫の現地5日銅在庫は、前日の12万トンより2,200トン増の12万2,200トン

COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場は、6月限が6日入電の461.95セントより7.15セント高の469.10セント。2営業日の続伸で3.14%高。この週1.76%の上伸。6月に入って1.76%の上伸。7月限も、6日入電の460.60セントより7.20セント高の467.80セント。2営業日の続伸で3.11%高。この週1.65%の上伸。6月に入って1.65%の上伸。

SHFE（上海期貨交易所）の銅相場は、6月限が、6日入電の8万290元より720元高の8万1,010元。反発して0.90%高。この週1.15%の下落。6月に入って1.15%の下落。7月限も、6日入電の8万560元より360元高の8万920元。反発して0.45%高。この週1.58%の下落。6月に入って1.58%の下落。

錫も反発

LME錫相場の前場売値は、直物が、6日入電の3万1,375.00ドルより525.00ドル高の3万1,900.00ドル。4営業日ぶりの反発で1.67%高。この週4.20%の下落。6月に入って4.20%の下落。3か月物の前場売値も、6日入電の3万1,700.00ドルより424.00ドル高の3万2,125.00ドル。4営業日ぶりの反発で1.34%高。この週4.18%の下落。6月に入って4.18%の下落。

LME公認倉庫の現地5日錫在庫は、前日の5,000トンより185トン減の4,815トン。

鉛も反発

LME鉛相場の前場売値は、直物が、6日入電の2,176.00ドルより12.00ドル高の2,188.00ドル。4営業日ぶりの反発で0.55%高。この週2.58%の下落。6月に入って2.58%の下落。3か月物の前場売値も、6日入電の2,228.00ドルより9.00ドル高の2,237.00ドル。4営業日ぶりの反発で0.40%高。この週2.82%の下落。6月に入って2.82%の下落。

LME公認倉庫の現地5日鉛在庫は、前日の18万450トンより2,100トン増の18万2,550トン。

亜鉛も反発

LME亜鉛相場の前場売値は、直物が、6日入電の2,823.00ドルより19.50ドル高の2,842.50ドル。4営業日ぶりの反発で0.69%高。この週5.08%の下落。6月に入って5.08%の下落。3か月物の前場売値も、6日入電の2,880.50ドルより26.50ドル高の2,907.00ドル。6営業日ぶりの反発で0.92%高。この週4.42%の下落。6月に入って4.42%の下落。

LME公認倉庫の現地5日亜鉛在庫は、前日の25万7,650トンより3,125トン増の26万775トン。

アルミも反発 アルミ合金は横ばい 北米特殊も横ばい

LMEアルミ相場の前場売値は、直物が、6日入電の2,577.00ドルより10.00ドル高の2,587.00ドル。4営業日ぶりの反発で0.39%高。この週3.36%の下落。6月に入って3.36%の下落。3か月物の前場売値も、6日入電の2,624.00ドルより20.00ドル高の2,644.00ドル。4営業日ぶりの反発で0.76%高。この週2.53%の下落。6月に入って2.53%の下落。

LME公認倉庫の現地5日アルミ在庫は、前日の111万1,300トンより3,800トン減の110万7,500トン。

LMEアルミ合金相場の前場売値は、直物が、6日入電より横ばいの2,200.00ドル。この週横ばい。6月に入って横ばい。3か月物の前場売値も、6日入電より横ばいの2,200.00ドル。この週横ばい。6月に入って横ばい。

LME北米特殊アルミ合金（NASAAC）相場の前場売値は、6日入電より横ばいの2,520.00ドル。この週横ばい。6月に入って横ばい。3か月物の前場売値も、6日入電より横ばいの2,520.00ドル。この週横ばい。6月に入って横ばい。

ニッケルは続落

LMEニッケル相場の前場売値は、直物が、6日入電の1万8,340.00ドルより210.00ドル安の1万8,130.00ドル。4営業日の続落で8.57%安。この週8.57%の下落。6月に入って8.57%の下落。3か月物の前場売値も、6日入電の1万8,590.00ドルより220.00ドル安の1万8,370.00ドル。4営業日の続落で8.72%安。この週8.72%の下落。6月に入って8.72%の下落。

LME公認倉庫の現地5日ニッケル在庫は、前日の8万4,720トンより36トン増の8万4,756トン。

LME公示価格(US\$)/6月6日

		銅	錫	鉛	亜鉛	アルミ	アルミ合金	北米特殊アルミ合金	ニッケル
直物	公示価格	9,930.00	31,900.00	2,188.00	2,842.50	2,587.00	2,200.00	2,520.00	18,130.00
	前営業日比	161.00	525.00	12.00	19.50	10.00	0.00	0.00	▲ 210.00
先物	公示価格	10,045.00	32,125.00	2,237.00	2,907.00	2,644.00	2,200.00	2,520.00	18,370.00
	前営業日比	155.00	425.00	9.00	26.50	20.00	0.00	0.00	▲ 220.00

海外非鉄金属相場

(6月7日 入電・現地 6月6日)

1ロット=銅、鉛、亜鉛、アルミは25トン
錫5トン、アルミ合金20トン、ニッケル6トン
セツルメント=現物・前場・売

Table with columns: 前場買値, 前場売値, 終値, 出来高. Rows for 銅 AG (現物, 前日比, 先物, 前日比).

Table for 錫 HG (現物, 前日比, 先物, 前日比).

Table for 鉛 (現物, 前日比, 先物, 前日比).

Table for 亜鉛 SHG (現物, 前日比, 先物, 前日比).

Table for アルミ HG (現物, 前日比, 先物, 前日比).

Table for アルミ合金 (現物, 前日比, 先物, 前日比).

Table for 北米特殊アルミ合金 (現物, 前日比, 先物, 前日比).

Table for ニッケル (現物, 前日比, 先物, 前日比).

Table for NYコモックス相場 with columns: 銅HG, 金, 銀, プラチナ, パラジウム. Includes 出来高 and 前日比.

Table for 採算価格 (LME, COMEX, 上海) with columns: 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル.

Table for フリー・マーケット (米国生産者価格 (地金) 銀(セント/オンス) EH社, HH社).

Table for NY相場 (取引業者銅(セント/ポンド), 2号銅線くず(セント/ポンド)).

Table for ロンドン相場 (ドル) (金(オンス), アンチモン99.65%(トン), ビスマス99.9%(ポンド), etc.).

Table for KLT M錫 (MYR/KG, 出来高トン) with columns: (6日), (7日).

Table for LME在庫 (トン) with columns: 在庫, 増減.

Table for 上海在庫 (トン) with columns: 在庫, 増減.

Table for LMEプレマーケット (ドル) with columns: 先物気配.

Table for 上海相場 (トン当たり元, 1ロット=5トン・増値税込) with columns: 銅, 亜鉛, 鉛, ニッケル.

Table for 採算価格 (LME, COMEX, 上海) with columns: 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル.

非鉄金属製品相場

(6月7日調べ)

(キロ当たり) ◎上げ ◆下げ

伸銅品	大阪	東京	鉛亜鉛製品	大阪	東京	電線 (現場納め 定尺 関西地区 大口~小口)	
銅小板2.0ミリ	◎ 1940	◎ 2005	亜鉛板0.3×3×7	650	650	V V F	
建築用0.3ミリ	◎ 1990	◎ 2055	印刷用亜鉛板トッパン用	750	750	2C×1.6	69~71
銅大板2×1×2	◎ 2070	◎ 2205	給水管13ミリ	280	280	2C×2.0	121~124
銅管(ベース)	◎ 2000	◎ 2205	鉛板1.5ミリ	◆ 610	◆ 610	3C×1.6	127~130
水道用管(m当たり)13ミリ	◎ 1970	◎ 2175	鉛線3ミリ	◆ 440	◆ 440	3C×2.0	175~178
銅棒25ミリ	◎ 1850	◎ 1975	軽圧品		大阪	東京	I V
銅条1.5×100	◎ 1905	◎ 2020	アルミ箔0.007ミリ	1160	1175	1.6mm	39.7~42.2
銅線0.9ミリ	◎ 1930	◎ 2035	〃 小板1ミリ	795	805	5.5sq	110~116
銅帯6×50	◎ 1810	◎ 1975	〃 大板1ミリ	775	795	14sq	273~291
銅平角線	◎ 2130	◎ 2205	〃 5052板	835	845	CV-T	
黄銅小板2.0ミリ	◎ 1535	◎ 1575	〃 6061板	1360	1375	600V 3C×38	2098~2230
〃 0.3ミリ	◎ 1565	◎ 1605	〃 2017板	1290	1405	600V 3C×60	3249~3454
黄銅大板2×1×2	◎ 1685	◎ 1755	〃 線3ミリ	775	790	600V 3C×100	5445~5788
黄銅管	◎ 2015	◎ 2145	〃 快削棒50ミリ	995	1010	6kV 3C×38	3268~3462
復水器用黄銅管	◎ 1985	◎ 2115	〃 合金棒50ミリ(17S)	980	990	6kV 3C×60	4632~4906
黄銅棒快削25ミリ	◎ 1285	1365	〃 合金棒50ミリ(56S)	935	950	CVV (関西-関東)	
六角棒	◎ 1315	1395	貴金属(一般小口向け)			3C×2	153-157
四角棒	◎ 1345	1425	白金(グラム)		◎ 5651	4C×2	205-210
鍛造用	◎ 1325	1405	パラジウム(グラム)		5456	6C×2	295-302
ネーバル	◎ 1425	1505	金(グラム)		◎ 13158	7C×2	338-346
高力	◎ 1425	1505	銀(キログラム)		◎ 175560	合金鉄 4月輸入単価 (CIF)	
黄銅線6ミリ	◎ 1720	◎ 1755	レアメタル輸入価格		4月通関 (CIF)	フェロマンガン2%以上炭素含有	148
黄銅平角線ロール仕上	◎ 1920	◎ 1965	金属ケイ素(99.99%未満)		357	〃 その他	202.1
黄銅条1.5×100	◎ 1530	◎ 1590	モリブデン酸化物		5068	フェロシリコン55%以上	223
リン青銅板一般用1.0ミリ	3560	3550	タンタル		77437	フェロクロム4%以上炭素含有	260
〃 パネ用0.3ミリ	3800	3800	マグネシウム		411	フェロモリブデン純分60%以上	4963
リン青銅棒25ミリ	3650	3660	コバルト		4865	フェロバナジウム	3119
リン青銅線3ミリ	4100	4110	インジウム		35222	フェロニッケル33%未満	645.8
洋白板一般用1.0ミリ	4090	4240	減摩合金		6月3日改定	電気亜鉛メッキ銅板冷延1ミリ	326
〃 パネ用1.0ミリ	4210	4380	銅合金地金		6月3日発表		

(500kg以上、大口価格)

1種	6310
2種	6135
3種	5945
4種	5270
5種	4940
7種	1845
8種	1620
9種	1395

(標準価格) 大阪

BC 1種	1605
2種	2035
3種	2140
6種	1790
7種	1905
YBSC 3種	1395
LBC 3種	2045
PBC 2種	2175


<https://home.nikkankinzoku.co.jp/>

非鉄金属材料相場

山元建値 電気銅 1610(7) 金 11,914(7)
 () 実施日 電気鉛 405(7) 銀 159,190(7)
 電気亜鉛 499(6) 錫(99.99%) 6,800(3)
 キロ当たり円 ◎上げ ◆下げ (6月7日調べ) インジウム大ロ~小ロ(99.99%) 66,000 ~ 70,000(1)

非鉄原料 (炉前材)		大阪 仲間相場	東京 仲間相場	地 金	大阪 仲間相場	東京 仲間相場	
1トン以上外税持込					高値	安値	
1 号 銅 線	◎1425	◎1424	電 気 銅	◎1572	◎1567	◎1574	◎1569
2 号 銅 線	◎1383	—	電 気 亜 鉛	465	459	465	459
上 銅 (新 切)	◎1396	◎1387	蒸 留 亜 鉛	453	447	453	447
雑 ナ ゲ ッ ト	◎1232	◎1231	再生ダイカスト亜鉛2種	393	387	393	387
並 銅	◎1338	◎1319	再 生 亜 鉛 (98%)	348	342	348	342
下 銅	◎1319	◎1291	電 気 鉛	◆382	◆379	◆382	◆379
銅 削 粉	◎1299	◎1291	再 生 鉛 1 号	◆364	◆354	◆355	◆350
銅 さ い (30%)	25	25	再 生 鉛 3 号	◆369	◆365	◆360	◆356
新 切 黄 銅 セ バ	◎1060	◎1071	錫 1 号	◆5100	◆5050	◆5100	◆5050
コ ー ベ ル	◎1024	◎1027	ア ン チ モ ン	2100	2050	2100	2050
黄 銅 棒 地	◎1002	◎1015	ニ ッ ケ ル (メ ッ キ 用)	◆3000	◆2950	◆3000	◆2950
黄 銅 削 粉	◎996	◎1010	コ バ ル ト	5100	4800	5100	4800
並 黄 銅	◎945	◎925	セ レ ニ ウ ム	4100	3900	4100	3900
黄 銅 ラ ジ エ タ ー	◎855	◎839	ビ ス マ ス	1600	1500	1600	1500
交 叉 ラ ジ エ タ ー	◎893	◎876	カ ド ミ ウ ム	800	750	800	750
黄 銅 鋳 物	◎950	—	マ グ ネ シ ウ ム 合 金	470	450	470	450
山 送 り (55%)	530	—	アルミ地金99.70%	◎454	◎450	◎456	◎452
上 青 銅 鋳 物	◎1143	—	アルミ二次地金99%	375	370	375	370
並 青 銅 鋳 物	◎1141	◎1132	〃 90%	350	345	350	345
上 青 銅 鋳 物 削 粉	◎1136	—	アルミ二次合金ADC12	464	459	467	462
並 青 銅 鋳 物 削 粉	◎1126	◎1116	鋳 物 用 C2BS	489	484	491	486
新 切 リ ン 青 銅 (伸 銅)	—	◎1420	青 銅 合 金 地 金 3 種	◎1950	◎1940	1945	1935
〃 (鋳 物)	◎1261	—	〃 6種	◎1670	◎1660	1635	1625
リ ン 青 銅 削 粉	◎1174	◎1169	ハ ン ダ 錫 60 %	3980	3940	4000	3970
新 切 洋 白 (電 子 材)	◎1188	◎1178	〃 50 %	3440	3390	3460	3430
新 切 亜 鉛	268	268	〃 40 %	2960	2900	2915	2885
ダ イ カ ス ト く ず	185	185	減 摩 合 金 2 種	5695	5665	5700	5670
亜 鉛 ド ロ ス	165	175	〃 4 種	4880	4855	4885	4855
上 鉛	220	218	〃 7 種	1650	1600	1650	1600
電 池 素 鉛 ケ ー ス 込	80	80	ス テ ン レ ス ・ 特 金	18-8ステンレス 新切		85	90
活 字 鉛	200	197	〃 ダライ粉			70	75
新 切 ア ル ミ 1 級	310	318	高 耐 食 ス テ ン レ ス SUS316			270	270
新 切 サ ッ シ 1 級	320	316	耐 熱 ス テ ン レ ス SUS310			370	370
新 切 合 金 1 級	306	301	13クローム 新切			35	32
機 械 鋳 物 1 級	246	259	ハ イ ス 9種			180	180
ピ ス 付 サ ッ シ P	262	265					
合 金 削 粉 P	203	199					
込 ガ ラ P	166	170					
カ ン ・ バ ラ	232	226					

